



Cube PDF ユーザーズマニュアル

2013.8.14 第10版

1. PDFの作成

CubePDF は、PDF プリンタとしてインストールされます。そのためCubePDF を使用してご利用のコンピュータの どのプログラムからでも文書を PDF へ変換することができます。

(1) 文書のプログラムで「印刷」を選択します(図はInternet Explorerの例)。



(2)利用できるプリンタの一覧から「CubePDF」プリンタを選択し、「印刷」ボタンをクリックします。

🖶 印刷	×
全般 オプション	
- プリンターの選択	
ポプリンターの追加	🖶 Microsoft XPS Document Write
CubePDF	
	4
場所: コメント: CubePDE Virtual Printer	プリンターの検索(D)
- ページ範囲 () すべて())	
 選択した部分(T) 現在のページ(U) 	
◎ ページ指定(G): 1	■ 部単位で印刷(0)
ページ番号のみか、またはページ範囲のみを入力 てください。例:5-12	
	E印刷(P) キャンセル 適用(A)

(3) 新しいウィンドウにて次の画面が表示されます。

「出力ファイル名」欄で保存箇所を確認し、「変換」をクリック。 (保存箇所を変更する場合は、「出力ファイル名」の右欄にある「…」ボタンをクリックして変更してください。)

CubePDF 1.0.0F	RC4 (x64)
Cul	bePDF
一般	文書ブロパティ セキュリティ 詳細設定
ファイルタイプ: PDF バージョン 解像度: 出力ファイル:	PDF ・ 1.7 300 C:¥Users¥clown¥Desktop¥CubePDFpc 上書き 先頭に結合 末尾に結合 リネーム
設定を保存	(変換) 🛞 キャンセル

※PDFファイル生成時の形態

既存のPDFファイルに結合することができます(ただし、結合先の PDF ファイルにパスワードによるセキュリティが設定されている場合は、「セキュリティ」タブで同じパスワードを設定した場合のみ結合する事ができます)。



基本的なPDFの作成の仕方は以上です。 詳細設定については、次項にて解説していきます。

2. CubePDFのオプション設定

2-1 一般

ファイルタイプから、PDF形式以外にも各種形式に変換することが可能です。プルダウンで形式を選んでください。



PDF形式の場合、PDFのバージョンを選択することができます。 現在の最新バージョンは.1.7なので、1.7でご利用されることを推奨します。

Cul	be PDF	~	55	
一般	文書ブロパティ	セキュリティ	詳細設定	
ファイルタイブ: PDF バージョン 解像度: 出力ファイル:	PDF 1.7 1.7 1.6 1.5 1.4 1.3 1.2			•

JPEGなど画像形式を選択した場合、解像度を選択することができます。

Cuk	ePDF	~	55	
一般	文書プロパティ	セキュリティ	詳細設定	
ファイルタイプ:	JPEG			•
PDF バージョン: 解像度:	1.7 300			▼
出力ファイル:	72 150 300			
	450 600			

2-2 文書プロパティ

「ファイルタイプ」において「PDF」を選択した場合、タイトルや作成者などの情報を登録することができます。

🤌 CubePDF 1.0.0RC4	(x64)	
Cube	PDF	
一般(文	まプロパティ セキュリティ 詳細設定	
タイトル:	sample_title	
作成者:	sample_name	
サブタイトル:	sample_sub	
キーワード:	sample_keyword	
設定を保存	変換	Ӿ キャンセル

登録した情報は、作成したPDFのプロパティから確認することができます。

🚡 sample.pdf(カフロバティ
全般 PDF	セキュリティ 詳細 以前のバージョン
タイトル: 作成者: サブタイトル: キーワード・	sample_title sample_name sample_sub sample_kevvoord
	sample_keyword

2-3 セキュリティ

「ファイルタイプ」で「PDF」を選択した場合、作成した文書にパスワードを設定することができます。 パスワードを設定する場合は、まず、「パスワードによるセキュリティを設定する」をチェックし、 「パスワード(オーナーパスワード)」及び「パスワードの確認」欄に、同一のパスワードを入力してください。

次に、「操作」では、ユーザに許可・制限する操作を指定します。この時、「PDF ファイルを開く際にパスワードを 要求する」の項目をチェックした場合は「PDF を開く際のパスワード(ユーザーパスワード)」の設定が必要と なります。初期設定では、オーナーパスワードとユーザーパスワードは同じパスワードが使用されます。 オーナーパスワードと異なるパスワードを設定する場合には、「閲覧専用のパスワードを設定する」をチェックし、 その下の「パスワード」及び「パスワードの確認」欄に、同一のパスワードを入力して下さい。

※PDF のパスワードについての詳細は、<u>http://blog.cube-soft.jp/?p=397</u>を参照下さい。

🧿 CubePDF 1.0.0RC4 (x6	4)	- • •
Cube P	DF	
 一般 文書: セキュリティ マパスワードによる 	プロパティ セキュリティ 2キュリティを設定する	詳細設定
パスワード:	*****	
バスワードの確認: 操作:	********* ▼ PDFファイルを開く際にパスワードを影響	ドを要求する
		**
	パスワードの確認: ******* 「「印刷を許可する	**
	📝 テキストや画像のコピーを許可	ತನ
	🔽 フォームフィールドへの入力を許	F可する
	🔽 ページの挿入、回転、および削	順余を許可する
設定を保存		換 🚫 キャンセル

2-4 詳細設定

ダウンサンプリング(画像内のピクセル数を減らすことで容量を軽くします)を設定することができます。

 平均化 … 作成した文書のピクセルが平均化され、文書全体を指定解像度の平均ピクセルカラーに置き換えます。
 バイキュービック … 加重平均を使用してピクセルカラーを決定します。この方式では、通常ダウンサンプリングの 単純な平均法よりも滑らかになります。その反面、処理時間が最も大きくなります。

Cul	bePDF	~	52	
一般 ダウンサンプリン オプジョン:	文書プロパティ グ: なし なし 平均上 バイキュービック ドサキュービック	セキュリティ 0	詳細設定	-

オプションは以下の通りです。

ページの自動回転 … 縦横の比率から、画面に表示しやすいよう最適な方向に自動で回転します。

フォントの埋め込み … フォントの埋め込みを行うと、文章で使用しているフォントがない環境でも表示できる PDFを作成することができます。しかし、ファイルサイズが大きくなります。

※現在、フォントの埋め込みを行わないと文字化けが発生する不都合が確認されているため、 強制的にフォントの埋め込みを行うように設定されています。

グレースケール … 白黒でPDFを作成します。白黒印刷される際に便利です。

画像をJpeg圧縮 … PDF 内に埋め込まれている画像をJpeg形式で圧縮します。

Web表示用に最適化 ··· PDFを作成した際に、WEB表示に最適な縮尺を判断して表示します。

尚、このオプションはセキュリティ(パスワード)と同時に使用する事はできません。

Cube	CubePDF		
一般す	な書プロパティ セキュリティ 詳細設定		
ダウンサンプリング: オプション:	なし		
	 マォントの埋め込み ブレースケール 		
	■ 画像をJpeg圧縮 ■ Web表示用に最適化		

サブサンプル … 文書全体の中心にあるピクセルが選択され、全体が選択されたピクセルカラーに 置き換えられます。サブサンプル法は処理時間が大幅に短縮されますが、滑らかさは劣ります。

その他の設定については、以下のとおりです。

起動時にアップデートを確認する…この項目にチェックを入れると、CubePDFがバージョンアップされた際に 更新案内が表示されます。アップデートの確認は、パソコンの起動時に行われます。

ポストプロセスは、変換後の処理を選択する事ができます。

- **開く**…「ファイルタイプ」で指定した各種ファイルに関連付けられたアプリケーションで、作成されたファイルを 開きます。
- ユーザープログラム … 任意のプログラムを指定することができます。詳細については、
- 「3 1 他のアプリケーションとの連携」を参照下さい。
- 何もしない … 変換終了後に何も処理を行いません。

Cube	PDF
	文書ブロパティ セキュリティ 詳細設定
ダウンサンプリング:	なし -
オプション:	▼ ページの自動回転
	☑ フォントの埋め込み
	■ グレースケール
	☑ 画像をJPEG形式に圧縮
	■ Web表示用に最適化
その他:	☑ 起動時にアップデートを確認する
ポストプロセス:	開く

CubePDFのロゴをクリックすると、バージョンを確認することができます。

CubePDF	CubePDF について
CubePDF 一般 文書プロパティ セキュリティ	Cube PDF Version: 0.9.9.5 β (x64) Copyright (c) 2010 CubeSoft. <u>http://www.cube-soft.jp/cubepdf/</u>
	ОК

2-5 設定の保存

CubePDF のメイン画面において「文書プロパティ」と「セキュリティ」タブ**以外**の項目を変更した場合、 左下の「設定を保存」ボタンが押下可能な状態になります。 ※「文書プロパティ」と「セキュリティ」タブの各種項目は、設定を保存機能の対象外です。



この時に「設定を保存」ボタンを押すと、その時点の各種設定情報が保存され、次回以降の実行時における 各種設定の初期状態として使用されるようになります。

3. CubePDFの拡張機能(アドバンスモード)

3-1 他のアプリケーションとの連携

ポストプロセスは、初期設定では詳細設定タブにあり、「開く」「何もしない」のみ選択することができます。

Cuk	mePDF
一般	文書プロパティ セキュリティ 詳細設定
ダウンサンプリング	ブ: なし ・
オブション:	▼ ページの自動回転
	⑦ フォントの埋め込み
	🔲 グレースケール
	☑ 画像をJPEG形式に圧縮
	Web表示用に最適化
その他:	✓ 起動時にアップデートを確認する
ポストプロセス:	■ ●
	間く 何もしない

「アドバンスモード」にすると「ポストプロセス」が「詳細設定」から「一般設定」に移動し、「ポストプロセス」の 一覧に「ユーザープログラム」が追加されます。これを利用することによって、他のアプリケーションと連携する ことが可能になります。「アドバンスモード」にするには、CubePDFのインストールフォルダにあるadovence.reg をダブルクリックします。

Coo V CubePDF V 4 Ca	CubePDF	
登理 ◆ ライフラリに追加 ◆ 共有 ◆ 新しいフォルター advance AFPL License appendix cliff.dli レジストリ エディター () レジストリ エディター () レジストリ エディター	 一般 文書プロパティ セキュリティ 詳細語 ファイルタイブ: PDF PDF バージョン: 1.7 解像度: 300 出力ファイル: C×work×samplepdf ポストプロセス: ユーザープログラ → 「新く」 「すちしない) ユーザープログラム 	淀 ▼ ▼ ↓ 上書き ▼ …
C:¥Program Files¥CubePDF¥advance.reg に含まれるキーと値が、レジス 加されました。	ストリに正常に追	🚫 キャンセル



4. CubePDFのアンインストール

アンインストールには、2通りの方法があります。

(1) スタートメニューからアンインストールする方法「スタートメニュー」内の「CubePDF」→「CubePDFをアンインストールする」をクリックします。



(2) コントロールパネルよりアンインストールする方法 「コントロールパネル」から「プログラム」→「プログラムのアンインストール」を選択します。



CubePDF x.x.x (バージョン番号)のアイコンをクリックしアンインストールをクリックします。

どちらの場合も、下の画面が表示されますので、「はい」をクリックします。



Appendix. Tips

Appendix - A 生成するPDFの画像を綺麗にする

